



STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ2010 推進ニュース

— 介護ウェーブの "Big Wave" をおこそう! —

方針「今後の介護ウェーブの取り組みについて」を具体化し介護改善要求の声を国会に届けよう!

**博多駅前で行った宣伝・署名行動 40分間で90筆! 「関心の高さがうかがえる」
気温10度を下回る肌寒い中、福岡医療団と県連事務局から13名の職員が参加(福岡)**



(福岡県民医連 介護改善ニュース 第1号 2010年4月14日より)

2010年4月14日、福岡医療団と県連事務局から13名の職員が参加し、博多駅前で行った介護改善宣伝行動を行いました。4月としては気温が10度を下回る肌寒い中でしたが、参加職員は元気に署名を呼びかけました。12時30分から13時10分の40分間に90筆もの署名があつまり、介護保険への関心の高さをうかがわせています。市民の反応が良く、多くの方が足を止めて署名に応じてくれました。また、署名に協力いただいた方から、「頑張ってください」と励まされるひと幕も。

粘り強い働きかけで、「介護保険制度の充実を求める意見書」が採択!

2010年2月19日 石川県議会で、自民党、公明党、政心、共産党が提出(石川)

2月19日、石川県議会で国に向けた「介護保険制度の充実を求める意見書」が採択されました。石川県知事選挙が3月にあったため、2月に県議会が開催され、自民党、公明党、政心、共産党が共同で意見書を提出し、新進、清風の会派が反対しましたが、採択されました。継続した粘り強い取り組みが、国に対する意見書を採択する結果に結びつきました。引き続き、介護保険制度の改善に向けて、介護ウェーブの取り組みを強めていきます。

(2010年4月14日 社会福祉法人やすらぎ福祉会 酒井専務より)

【意見書一国に対する要望項目】

1. 介護施設不足による施設待機者を解消するため、療養病床廃止計画を見直し、介護3施設(特養、老健、療養病床)やケアハウスなどの特定施設、グループホームは大幅な整備を推進すること。
 2. 在宅介護への支援を強化するため、24時間365日利用できる訪問介護サービスを大幅に拡充すること。
 3. 煩雑な事務処理の仕分けを行い、保険手続きや介護認定審査会を簡素化し、利用しやすい制度に転換すること。
 4. 介護従事者の賃金の大幅アップなど待遇改善に繋がる介護報酬の引き上げを行うこと。
 5. 介護保険料の上限が高くなり過ぎないように抑制するため、公費負担割合を大幅に引き上げること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。平成22年2月19日 石川県議会

平成22年第1回定例会提出意見書				
議案番号	件名	提出する会派	賛否を以ての賛成会派	反対会派
4	介護保険制度の充実を求める意見書	自民党、公明、政心、共産	—	新進、清風

介護保険制度の充実を求める意見書

介護保険制度がスタートして10年が過ぎたが、介護の現場では深刻な問題が山積している。特に、特別養護老人ホームの入所待機者は41万人に上り、在宅介護においても家族の心身の負担などが深刻な問題となっている。介護保険を2層にしている現介護保険制度と国の財政、介護事業者及び介護現場で働いている人など、介護保険制度に関わる方々から、必要なサービス及び介護施設の確保、業務負担の軽減、介護報酬や処遇の改善などを要望する切実な声が多く聞かれる。

しかも、15年度の2015年には、65歳以上の高齢者人口がピークを迎えると言われている。今後、さらに進展する超高齢社会を見据え、「安心して老後を暮らせる社会」の実現を目指すには、介護保険制度の大幅な拡充や在宅介護の充実強化、利用者負担の抑制、公費負担割合の引き上げなど、必要な施策が求められている。

そのため、2012年に行われる介護保険制度の改正では、抜本的な制度設計の見直しが必要である。

よって、国におかれては、介護保険制度の抜本的な基盤整備をするため、下記の事項について早急な取り組みを行うよう強く要望する。

1. 介護施設不足による施設待機者を解消するため、療養病床廃止計画を見直し、介護3施設(特養、老健、療養病床)やケアハウスなどの特定施設、グループホームは大幅な整備を促進すること。
2. 在宅介護への支援を強化するため、24時間365日利用できる訪問介護サービスを大幅に拡充すること。
3. 煩雑な事務処理の仕分けを行い、保険手続きや介護認定審査会を簡素化し、利用しやすい制度に転換すること。
4. 介護従事者の賃金の大幅アップなど待遇改善に繋がる介護報酬の引き上げを行うこと。
5. 介護保険料の上限が高くなり過ぎないように抑制するため、公費負担割合を大幅に引き上げること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成22年2月19日

衆議院議長
参議院議長
内閣府総理大臣
総務大臣
厚生労働大臣
内閣府参事官

あて

石川県議会

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp